

最強の投資手法「スパンモデル」「スーパーボリンジャー」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、豪ドルドル、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、「日足スーパーボリンジャー」と「週足スーパーボリンジャー」に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足や週足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 4 月 27 日終値時点での判断です。内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。(尚、本レポートでは、スパンモデルに関するレポートは省略している点、ご了承ください)

さらなる詳細分析やその他の通貨ペアの分析・解説(リアルタイム動画解説を含む)は、こちらをお勧めします。「マーフィーの有料メルマガ&掲示板」 <http://www.eagle-fly.com/mur/>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝本格上昇トレンド継続中

○遅行スパン＝陽転継続しており、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が+1σラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断する。一方、終値が同ラインの下方で引けると、調整の反落局面入りする可能性が高まる。尚、終値が+2σラインを下回って引けていることから、「走る相場」は一旦終了した格好。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝調整の反騰局面継続中

○遅行スパン＝陰転継続しており、基調として、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が -1σ ラインの上方を推移するかぎり、調整の反騰局面と判断。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝本格下落トレンド継続中

○遅行スパン＝陰転継続しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝日足終値が -1σ ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝調整の反落局面

○遅行スパン＝陽転継続しており、基調としては、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が $+1\sigma$ ラインの下方を推移するかぎり、調整の反落局面と判断。週足終値がセンターラインを下回って引けており、調整が本格化していることが見てとれる。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=緩やかな上昇トレンド継続中

○遅行スパン=陽転継続しており、基調として、買い優勢

○トレンド判断と戦略=終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。一方、終値が同ラインの下方で引けると、本格的な調整の反落局面入りするサインとなる。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=レンジ相場、緩やかな下落トレンド

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、センターラインと-1σラインの間をコアとするレンジ相場と判断。尚、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドとも読む。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=陽転継続しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+1σラインと-1σラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=調整の反騰局面

○遅行スパン=陰転継続しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断と戦略=終値が -1σ ラインの上方を推移するかぎり、調整の反騰局面と判断。

■豪ドル/ドル(AUD/USD)

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=本格下落トレンド継続中

○遅行スパン=陰転継続しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略=終値が -1σ ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。一方、終値が同ラインの上方で引けると、調整の反騰局面入りするサインとなる。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。尚、遅行スパンがローソク足に沿う格好で推移している点に引き続き注目。そして、遅行スパンが、ローソク足が安値を付けたタイミングを通過してくることで、今後、ローソク足の上昇に呼応して、遅行スパンが上昇に転じるシナリオを想

定しておきたい。

○トレンド判断と戦略＝ -1σ ラインと -2σ ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。豪ドル底打ちして、反転上昇する展開をメインシナリオと読む。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝本格的な調整の反落局面

○遅行スパン＝陽転継続しており、基調としては、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が $+1\sigma$ ラインの下方を推移するかぎり、調整の反落局面と判断。尚、終値がセンターラインを下回って引けており、調整が本格化していることが見てとれる。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝レンジ相場

○遅行スパン＝ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略＝目先、 $+1\sigma$ ラインと -1σ ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<http://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試しください。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<http://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。